

令和6年度 自己評価・学校評価

学校法人聖心学園

幼稚園型認定こども園 聖心第二幼稚園

<評価方法> 十分理解できている（十分できている）…◎ 理解している（できている）…○ 努力が必要…×

I.教育・保育理念や目標の理解

Q1	職員全体が園の教育・保育理念や目標及び重要事項を理解している。	○
Q2	各学年ごとに教育・保育理念及び目標と教育・保育要領の関係を理解し、教育課程、教育・保育の全体的な計画、及び子育ての支援計画に基づいて、指導計画を立てている	○

II.日々の保育活動における評価（保育の改善・充実）

Q3	教育目標及び月間目標を意識し日々の保育活動に取り組んでいる	○
Q4	園全体として園児の人間性や、その時々感情、状況を理解し、柔軟に対応する事を心がけている	○
Q5	職員全員が園児の発達状況を考え活動内容を考え実施している	○

III.子どもの健康・安全面について

Q6	毎日、子どもの健康状態を観察する意義を理解し行動・意識出来る環境がある	○
Q7	子どもが病気等にならないように適時手洗いうがいをするよう促し指導している	◎
Q8	園児の出席欠席者を把握し、園バスでの乗車人数確認や園バスへの置き去りが無いように行っている	◎
Q9	感染症等が起こらないように適時、保育室・おもちゃ・園具・トイレ等の清掃もしくは消毒を行っている	◎
Q10	滑り台・鉄棒などの遊具の安全チェックを定期的に行っている	○
Q11	園児の心的健康状態を鑑みて過度な叱責や暴力的行為を行っていない	◎

IV.職員の間の相互理解・協働

Q12	毎日の保育活動を全体で共有している	○
Q11	子どもの出欠席状況や遅刻・預かり保育などの情報を全体で把握している	◎
Q12	子どもの怪我やトラブルがあった際に園内の打ち合わせ等で共有している	◎
Q13	保育中にトラブル・事故が発生した場合は共有し対策を行っている	○

V.保護者・関係者との理解の共有、連携の促進

Q14	子ども達の様子を適時保護者とも共有している	○
Q15	保護者からの手紙や電話連絡等を受け返事を行っている	◎
Q16	子どもに何か変化があった際には電話や手紙などを使って意思疎通を図っている	◎
Q17	子どもが大きな怪我等をした場合は医療機関に連絡して診療を受けるなどの連携を図っている（怪我の具体によっては保護者に連絡をし、対応をしている）	○
Q18	不審者発見・虐待発覚・避難訓練等の際には適時関係各所に連絡を行い対応を行っている。	○

VI.職員の資質専門性向上

Q19	研修等を通して保育者としての資質及び専門性の向上を図っている	○
Q20	職員同士が主体的に学び合う姿勢と職場の環境がある	○

□振り返り及び次年度に向けて

* 園の教育・保育理念や目標を職員全員で再確認し、意識を持って保育をする。	
* この1年大きなケガなど無かったが、何かあった時に迅速に対応できるように一人ひとりが動きを確認しておく。	
* 自分が興味のある研修を調べる。保育を進めていく中で困った事等があった時に資料などを参考にし職員で共有する。	

実施日	2025/2/12
-----	-----------